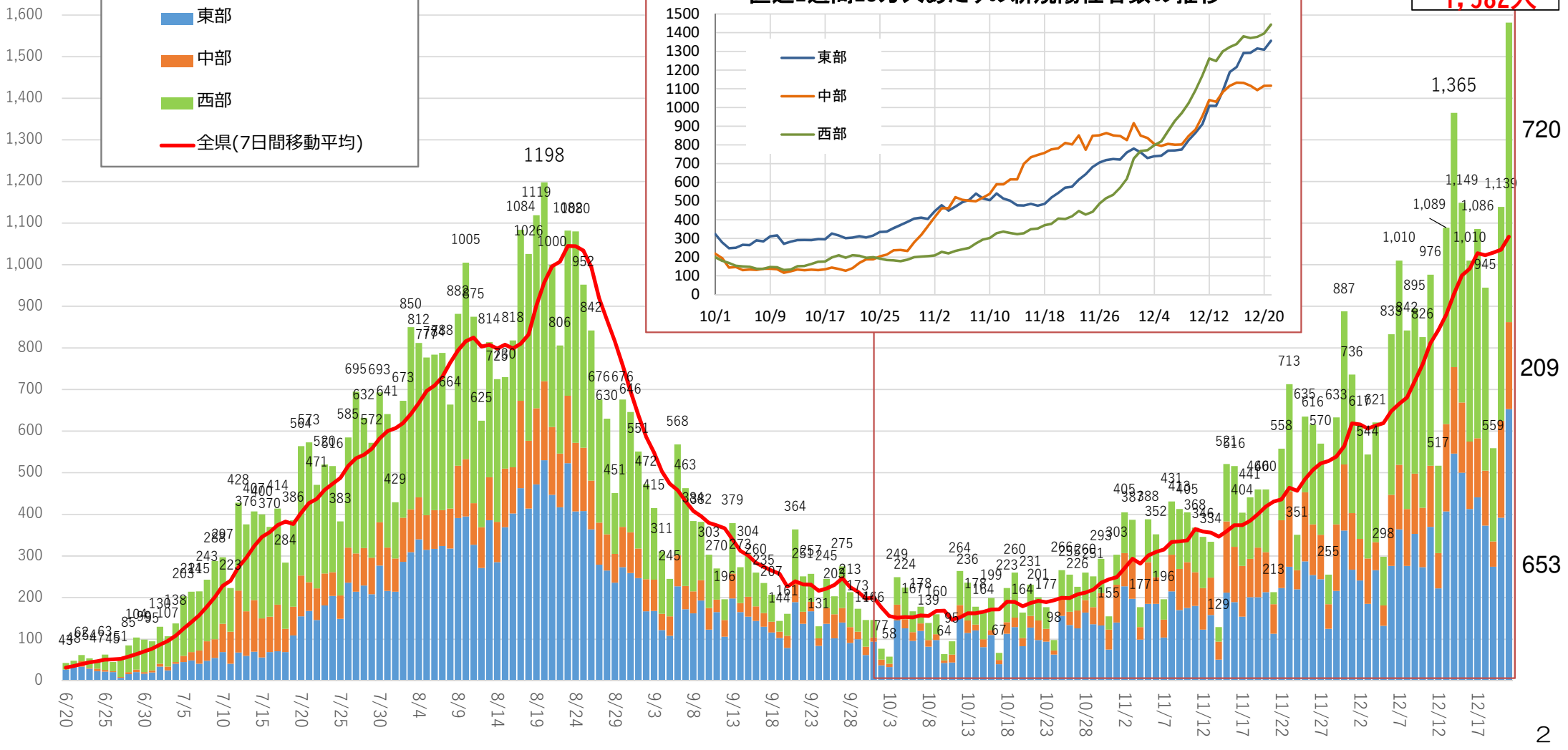
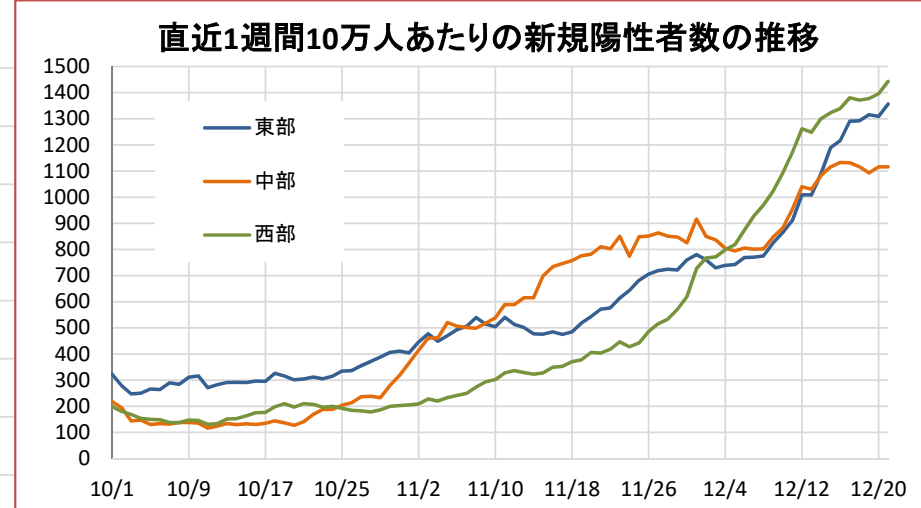
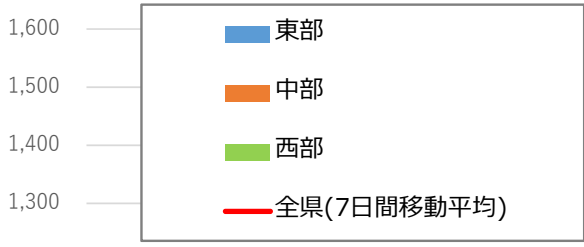


鳥取県・鳥取市 新型コロナウイルス感染症対策緊急会議

- 日時：令和4年12月21日（水）午前9時30分から
- 場所：鳥取県庁災害対策本部室（第2庁舎3階）
- 出席：知事（リモート参加）、副知事、統轄監
新型コロナウイルス感染症対策本部事務局、危機管理局
（テレビ会議参加）
東部地域振興事務所、中部総合事務所、西部総合事務所、日野振興センター
鳥取市長、鳥取市保健所長
- 議題：
 - （1）県内の感染状況について
 - （2）その他

鳥取県の新規陽性者数の推移

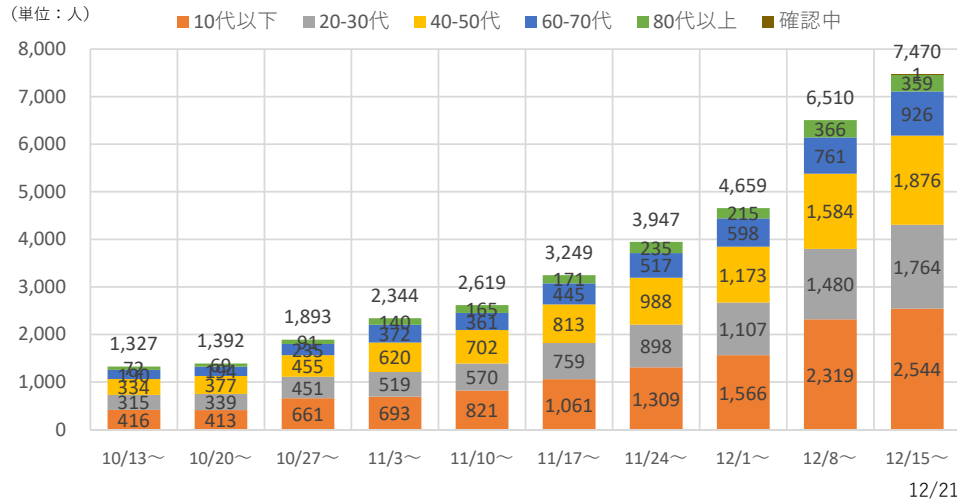
12/21速報値
1,582人



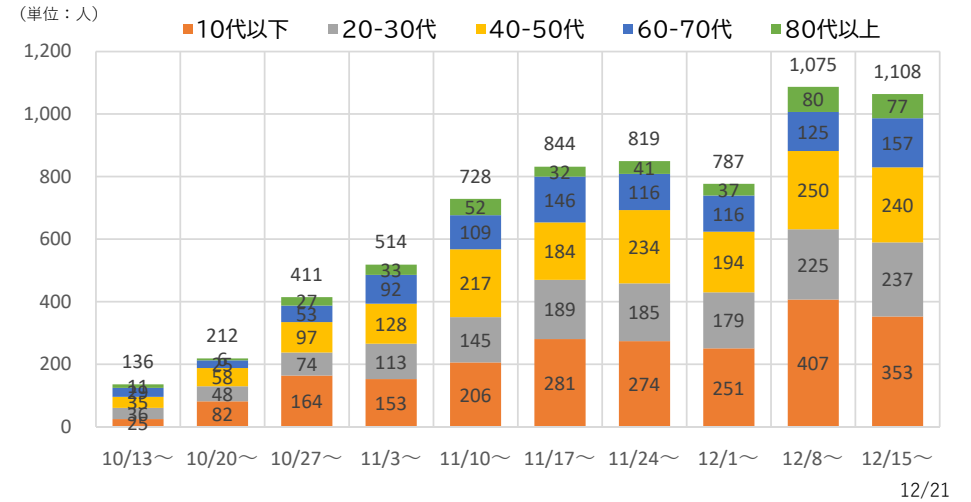
鳥取県の年代別感染者数(7日間毎)

[12/15~12/21は速報値]

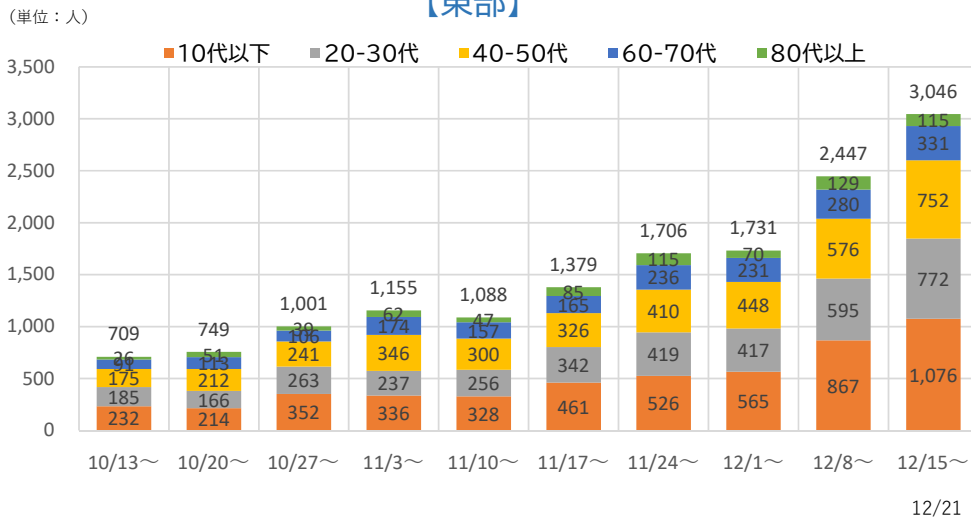
【全県】



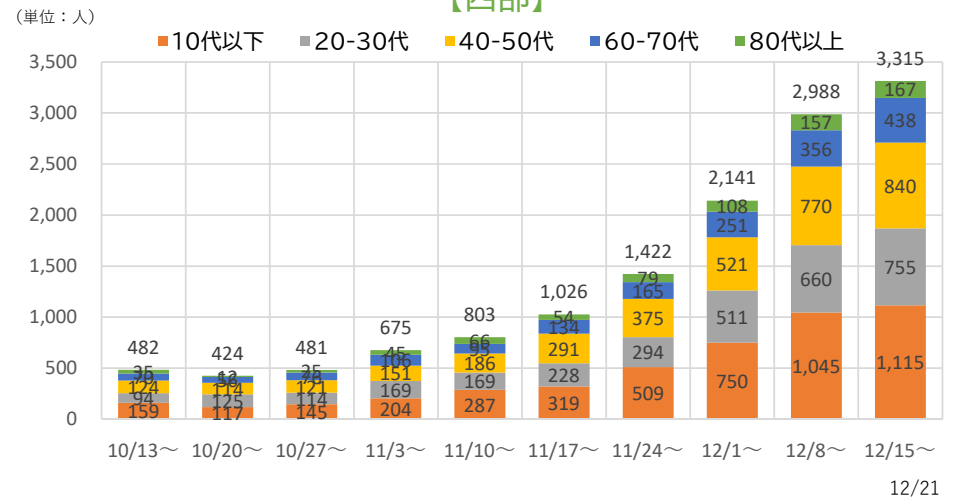
【中部】



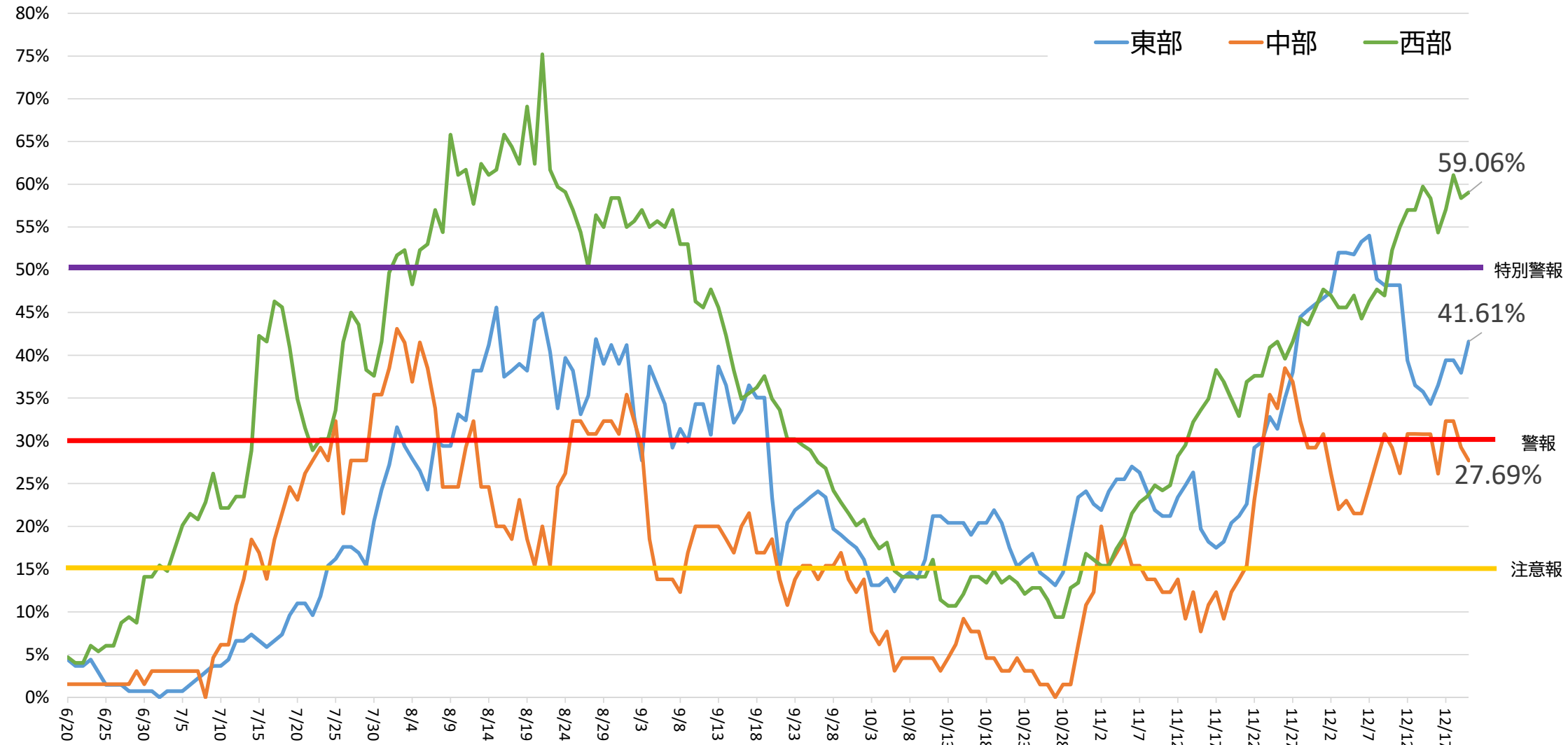
【東部】



【西部】



病床使用率の推移



「鳥取県版 新型コロナ警報」 (12月21日現在)

東部・西部地区に「特別警報」、中部地区に「警報」を発令しています。

オミクロンの様々な新規系統が確認され、感染拡大が続いています。
高い緊張感をもって、今一度感染対策の確認、徹底をお願いします。

地域	発令区分	備考
東部地区	特別警報	12/6～
中部地区	警報	11/27～
西部地区	特別警報	12/13～

<目安:最大確保病床使用率> 注意報(15%超)、警報(30%超)、特別警報(50%超) (3日連続した日の翌日から)

<最大確保病床使用率(12/20)> 東部(41.6 %)、中部(27.7 %)、西部(59.1 %)

⇒東部・中部地区は、感染拡大していることから、それぞれ「特別警報」、「警報」を継続しています。

県内全域に「感染急拡大嚴重警戒情報」を発出中

人口10万人・週あたりの新規陽性者数が1,000人を超え、新規株が顕著になってきていることから、県内全域に「感染急拡大嚴重警戒情報」を発出しています。

一般の事業所、高齢者施設、学校、保育所等での集団的感染が続いています。換気やマスクの着用、密を避けるなど、より一層の感染対策の徹底をお願いします。

地域	区分	備考	10万人あたり 新規陽性者数 【7日間累計】 注意:200人超/週 警戒:500人超/週 嚴重警戒:1,000人超/週
東部地区	感染急拡大嚴重警戒情報	12/14～	1,356.8人/週
中部地区	感染急拡大嚴重警戒情報	12/14～	1,117.0人/週
西部地区	感染急拡大嚴重警戒情報	12/14～	1,443.5人/週

「レベル分類」の本県独自の判断指標状況

新規陽性者数は高い水準となっているが、最大確保病床使用率及び重症病床使用率が「レベル3」の水準未満であり、コロナ医療が必要な人へ適切な医療ができていることから、本県の状況は、総合的な判断により「レベル2」

※レベル2:新規陽性者数が増加傾向。一般医療と新型コロナ医療の負荷が生じはじめているが、病床数増加でコロナ医療が必要な人へ適切な医療ができている

3:一般医療を相当程度制限しないと、コロナ医療が必要な人への適切な医療ができない

判断指標	数値 (12月20日現在)	本県移行判断目安 (コロナ検査件数・インフル流行状況も考慮し、総合判断)		
		2	3	4
新規陽性者数(対人口10万人/週)	1,349.8人 (7,470人/55.3万人×10万人)	300人超/週	1,000人超/週	2,000人超/週
最大確保病床使用率	46.4% (163/351床)	概ね30%超	概ね50%超	概ね80%超
重症病床使用率 (重症者以外が使用している場合も計上)	19.1% (9/47床)	—	概ね50%超	概ね80%超

参考指標	数値(12月20日現在)
PCR陽性率(直近1週間)	31.5% (7,470人/23,702件)

感染力最強！医療を守るため対策レベルアップを

県全体で新規感染者が過去最多を更新しました。新たな変異で感染力は過去最強で、本県のみならず全国的に爆発的拡大に入りました。入院治療が必要な方も増加し、医療の逼迫が懸念される状況です

県民・事業者におかれては、“体調不良時は必ず休む” “定期的な窓開け換気” “マスクや消毒など基本的対策の徹底”をお願いします。

今までより重症化は少ないウイルスになっており、ぜひ冷静にご対応ください。風邪同様の治療で多くの方は回復する傾向です。各家庭において市販の解熱剤や抗原検査キットなどを備蓄し、かかりつけ医や電話相談などにしがい活用してください。一方で、基礎疾患がある方や、ご高齢の方では医療機関への受診や治療が必要となる場合があります。症状が強く、医療機関受診を希望される場合で、特に夜間・年末年始など診療時間外は、医療が混乱するので“受診相談センター”や“救急ダイヤル”にご相談ください。

特に医療・介護・学校・保育施設におかれては、**普段から抗原キットなどで健康チェック**をし、感染者が見られたら**直ちに広めのPCR検査を徹底し早い段階で感染拡大を防止**しましょう。

年末までに感染、重症化、後遺症を予防するため、**抗体価を高める効果があるワクチン接種**をお願いします。

<医療機関の皆様へのお願い>

- ◆ **回復患者の積極的な転院受入れ**をお願いします
- ◆ 自院患者の陽性判明時は、**可能な限り自院での入院の継続**をお願いします

<施設の皆様へのお願い>

- ◆ 施設入所者の陽性判明時も同様に、**嘱託医等と連携し、可能な限り施設内療養と早期の投薬治療**をお願いします